

機密情報に関するポリシー

背景

アステラスは、先端・信頼の医薬で世界の人々の健康に貢献することを経営理念に掲げています。社会からの信頼を獲得し、競争力をもって事業を行うために、機密情報を適切に保護することが重要です。社員や、業務を委託しているビジネスパートナーは、日常的に機密情報を取り扱っています。会社の重要な財産である機密情報を適切に保護し、その逸失を防ぐために、アステラスでは本ポリシーを定めています。

ポリシー

機密情報とは、アステラスの医薬品やビジネスに関わる重要な情報（例えば、営業秘密、財務、知的財産、研究開発などに関する情報）で世間に公開されていないものです。機密情報は多様な形式で存在し、様々な方法または手法で保存されており、その中には、アステラスが合法的に保有する情報であって第三者に貴族する機密情報も含まれます。

すべての社員には、機密情報を保護するための適切な措置をとる責任があります。具体的には、電子媒体及び紙に記録された情報の管理、情報交換の際の安全対策、適切な廃棄、アステラスグループ内での適切な情報交換、不用意な情報開示の回避などが求められます。

アステラスは、第三者に属する機密情報も尊重します。第三者の機密情報については、その権利を有していない限り、受領することはなく、また認められている場合にも、契約に基づいて情報を取り扱います。